

「クラウド連携設定」を有効にする手順書

【留意事項】

本操作を行いますと、インターネットに接続した状態になった場合、ログ情報が、クラウド上にアップロードされますので、ご注意ください。

※教育委員会様によっては、クラウドへのアップロードに規制がある場合がございますので、教育委員会様にご確認の上、本作業を行ってください。

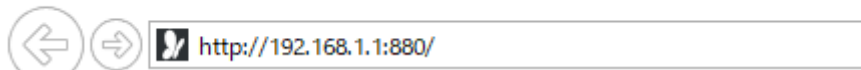
1. 管理用 PC からブラウザ「Internet Explorer」を起動してください。
2. URL に「NetSHAKER の内向け (eth0) IP アドレス」と「ポート番号“880”」を指定してください。

URL : [http://<NetSHAKERの内向け \(eth0\) IP アドレス>:880/](http://<NetSHAKERの内向け(eth0)IPアドレス>:880/)

<入力例>

NetSHAKER の内向け (eth0) IP アドレスが、“192.168.1.1”の場合

<http://192.168.1.1:880/>



3. NetSHAKER との接続が確立すると、下図のような基本認証ダイアログが表示され、「ユーザ名」と「パスワード」の入力が求められます。



4. 「ユーザ名」には、「setup」を、「パスワード」に NetSHAKER に登録されているパスワードを入力してください。

ユーザ名 : setup

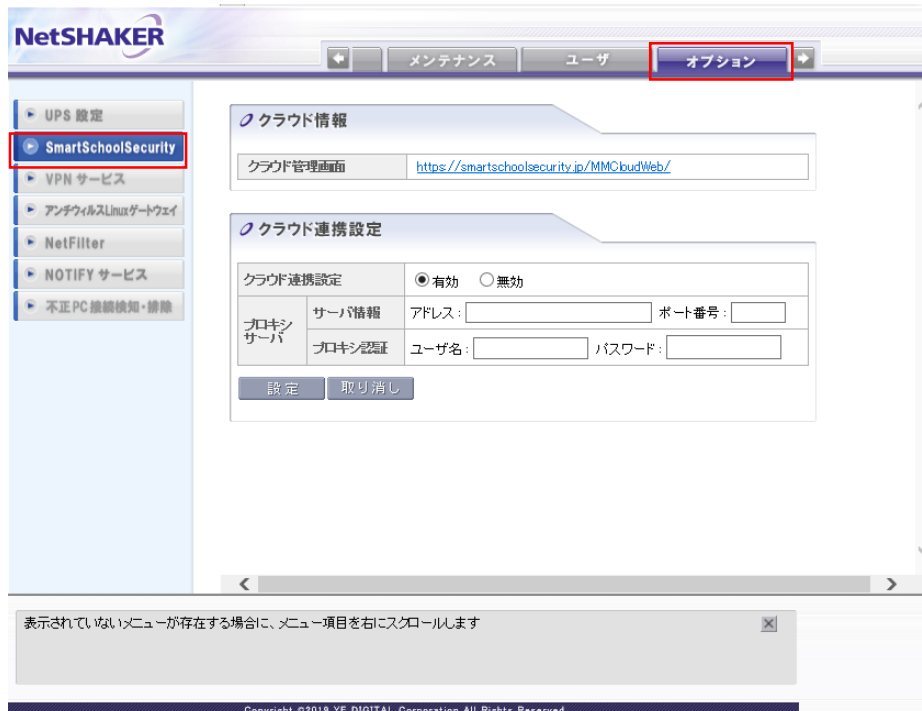
パスワード : NetSHAKER に登録されているパスワード

5. 「ユーザ名」、「パスワード」入力後、[OK] ボタンをクリックすると、NetSHAKER の管理画面が表示されます。

6. メニューの「オプション」→「SmartSchoolSecurity」を選択します。

①画面上のメニューから「オプション」を選択します。

②画面左側メニューの「SmartSchoolSecurity」をクリックします。



7. 「SmartSchoolSecurity」画面で、以下の手順で設定します。

(1) 「クラウド連携設定」の“有効”を選択します。

(2) 「設定」 ボタンをクリックして、設定します。

The screenshot displays two panels from the SmartSchoolSecurity interface. The top panel, titled "クラウド情報" (Cloud Information), contains a "クラウド管理画面" (Cloud Management Screen) field with the URL <https://smartschoolsecurity.jp/MMCloudWeb/>. The bottom panel, titled "クラウド連携設定" (Cloud Connection Settings), features a "クラウド連携設定" (Cloud Connection Settings) section with two radio buttons: "有効" (Enabled) and "無効" (Disabled). The "有効" option is selected and highlighted with a red box. Below this are two rows of input fields: "サーバ情報" (Server Information) with "アドレス:" (Address) and "ポート番号:" (Port Number) fields, and "プロキシ認証" (Proxy Authentication) with "ユーザ名:" (Username) and "パスワード:" (Password) fields. At the bottom of the panel are two buttons: "設定" (Settings) and "取り消し" (Cancel).

以上で、操作は終了です。

以上